

同時記者発表：サンポート合庁記者クラブ
徳島県政記者クラブ
高知県政記者クラブ

平成27年 2月13日
四国地方整備局

徳島海陽沖GPS波浪計の観測再開と 四国沖GPS波浪計観測情報のメール配信を行います

- 徳島県海部郡海陽町沖約18kmに再設置（平成27年1月18日）した「徳島海陽沖GPS波浪計」については、通信環境が整ったことから、本日より観測を再開し、観測データをナウファスHP*で公表します。
★ ナウファスHP（全国港湾海洋波浪情報網）（<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>）
国土交通省港湾局が運営する我が国沿岸の波浪、潮位等の観測網のホームページ）
- また、徳島海陽沖GPS波浪計の観測再開に併せ、本日より、四国沖に設置した3基のGPS波浪計（徳島海陽沖、高知室戸岬沖、高知西部沖）の観測情報のメール配信を開始します。
- メール配信は、気象庁が徳島県、高知県の沿岸に津波注意報または津波警報などを発表後、四国沖のGPS波浪計で30cm以上の潮位変動を観測した場合には行います。配信先は、当面、徳島県庁、高知県庁および高松、徳島、高知の各地方気象台ですが、順次、拡大する予定です。
- GPS波浪計は、港湾整備に必要な沖合の波浪情報を取得するだけでなく、地震発生時の津波観測も可能であることから、観測データを気象庁にリアルタイムで提供しています。徳島海陽沖GPS波浪計の観測データについては、2月13日から気象庁の津波警報等に活用が再開されることとなっています。



【高知西部沖GPS波浪計全景】

GPS波浪計設置位置
北緯32°37'52"
東経133°09'21"
（世界測地系）
陸上局から沖合約17km
水深約310m



【高知室戸岬沖GPS波浪計全景】

GPS波浪計設置位置
北緯33°04'45"
東経134°11'11"
（世界測地系）
陸上局から沖合約19km
水深約290m



【徳島海陽沖GPS波浪計全景】

GPS波浪計設置位置
北緯33°28'11"
東経134°28'47"
（世界測地系）
陸上局から沖合約18km
水深約350m

○問い合わせ先

【徳島海陽沖GPS波浪計の観測再開について】

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087) 811-8334 (直通)
(担当) 海洋環境・技術課 課長 宮崎 貴司 (内線 6571)
課長補佐 福谷 宏基 (内線 6572)
国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所 電話番号(0885)32-3357
副所長 小松 浩二

【四国沖GPS波浪計観測情報のメール配信について】

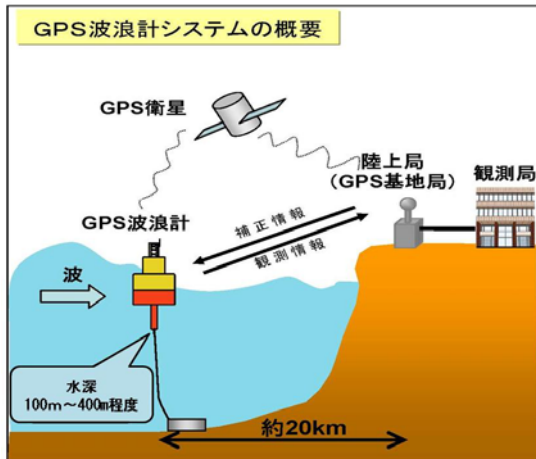
国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部 電話番号 (087) 811-8333 (直通)
(担当) 港湾空港防災・危機管理課 課長 小泉 勝彦 (内線 6551)
課長補佐 沖 孝文 (内線 6552)

(参考)

GPS波浪計（波浪観測データ公表）

◆概要

GPS波浪計は、衛星を用いた測位システムであるGPS（全地球測位システム）のうち、リアルタイムキネマティック測位（RTK-GPS）方式を活用し、沖合に浮かべたブイの上下変動を計測することで、波浪や潮汐等の海面変動を、数cmの精度で観測するシステムです。

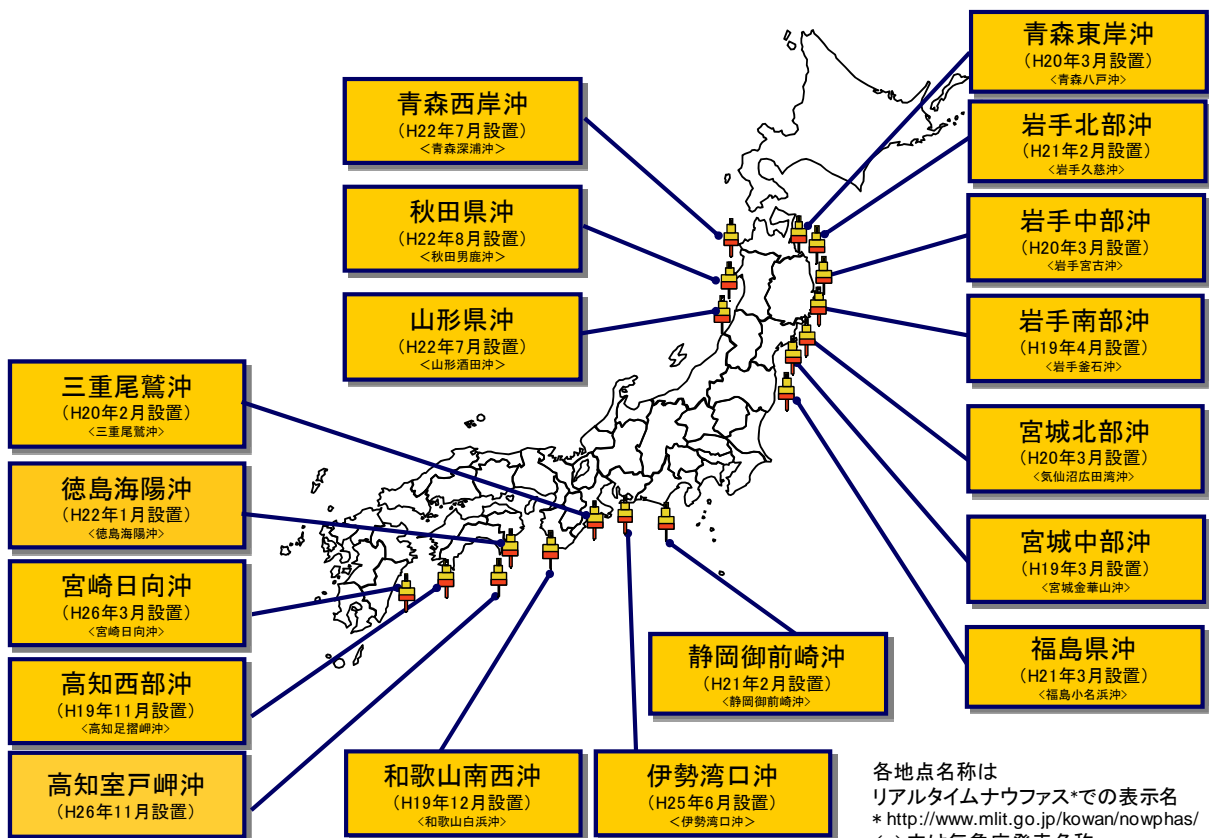


沖合ブイ設置状況



陸上局

室戸岬沖GPS波浪計
(H26年11月設置)



◆観測データの公表について

GPS波浪計の観測データは、「全国港湾海洋波浪情報網『リアルタイムナウファス』」から閲覧することができます。有義波高及び有義波周期を閲覧することができます。

GPS波浪計観測情報配信システムの構築

- 気象庁が徳島県、高知県の沿岸に津波注意報または津波警報などを発表後、四国沖に設置した3基のGPS波浪計(徳島海陽沖、高知室戸岬沖、高知西部沖)において津波による潮位の異常な変動を検知した場合、その観測情報をメール配信するシステムを構築する。
- 本メールの送信により、住民の迅速な避難行動や、地方公共団体等の防災活動に活用されることが期待される。
- 本システムは、徳島海陽沖GPS波浪計の観測再開にあわせ、平成27年2月13日から、当面、徳島県庁、高知県庁及び高松地方気象台、徳島地方気象台、高知地方気象台へ配信する予定であり、配信先は順次拡大する予定。(※)

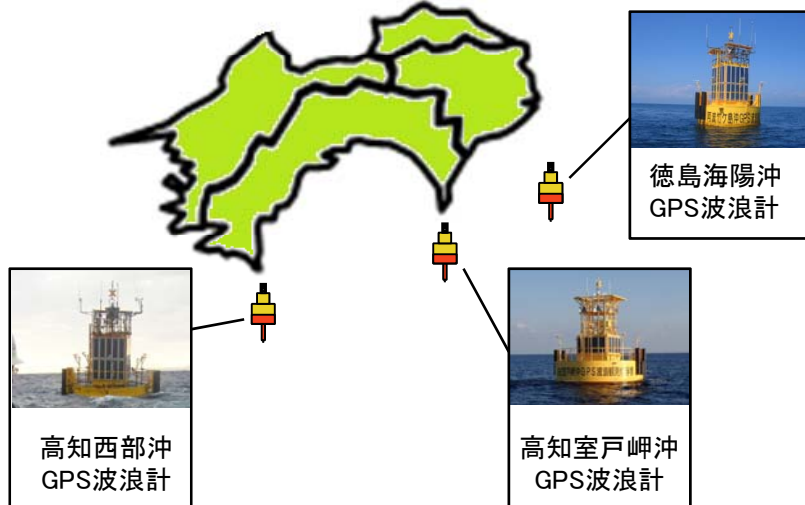
GPS波浪計観測情報の配信

【配信条件】

- 気象庁が津波注意報または津波警報などを発表
- GPS波浪計の潮位偏差±30cm以上

【特徴】

- 沖合約20kmに設置しているため、徳島海陽沖の場合、陸域到達数分前に検知可能(波浪計や波向きにより異なる)
- 潮位の異常を検知した場合、検知後最短1分後に配信



配信情報の活用

- 沖合の潮位の異常を検知した場合、その情報をあらかじめ登録された地方公共団体等の災害対応要員等の携帯電話にメールで直接配信

直ちに避難してください。

警報注意！



沖合の潮位の異常を直接伝えることにより、迅速な避難を促す(住民の避難率向上)

我々も避難しよう。

現地災害対応要員等の避難の判断に活用(2次被害防止)

※配信先は、四国地方整備局が、配信を希望する団体等に対し、配信情報の利用目的(防災活動、避難活動に活用)等を確認の上、決定する。